ごみが処理されるまで

一室へとつづく「ごみ」のたびへ

しせつき

「ごみ」が施設に来ます。

ここから広域連合の所管になります。

各町から収集され運搬されたごみがついに、この施設にやってきます。まず施設入口の門扉を通過し、搬入ゲートに車が入ります。

搬入ゲート(扉)には、エアーカーテンが装備されています。風の力で、臭いが外に出ないようなっています。搬入ゲートは自動扉で車両が近くにくると扉が開く仕組みになっています。

が投入車がのうともりょう

①搬入道路を通過します。



④エアーカーテンが作動 し扉が開きます。



⑦扉が閉まり、受付が始 ります。



②門扉を通過します。



⑤扉が完全に開き車両が 進入します。



8完全に扉が閉まりまし た



③搬入ゲートに進入します。



⑥車両が完全に入ると扉 が閉まり始めます。



はいた状態の車両が通行する入口 搬入扉が開いた状態の車両が通行する入口 のサイズは、幅4m×高さ4mです。

これは国の法律で定められた車両制限令に

なせっぴ
基づき設備されております。

※エアーカーテンの位置



※エアーカーテン噴射口

